



佐賀運輸支局 首席陸運技術専門官付 係員
令和4年度 採用 技術系（自動車・鉄道）職員

【略 歴】

令和4年4月 佐賀運輸支局 検査担当

※所属、職名、内容などは令和5年6月現在のものです。

現在の仕事内容

- ・自動車検査業務量の統計業務
- ・運行管理者、整備管理者届出関係業務

Q. 九州運輸局を志望した理由は？

私は将来体を動かし人の役に立てる仕事に就きたいと考えていたため、選ぶなら技術職かなと思い公務員試験の勉強を始めました。技術職といっても、たくさんの省庁が存在することを知り、高校近くにあった大分運輸支局に官庁訪問をしました。一通り説明を受けた後、支局の中と検査場の見学を行いました。見学をする中でわからないことや体験談などを教えていただき、良い知識を得られたと思いました。また、職員の皆さんが受検者の方や同僚たちとコミュニケーションを取り、業務に取り組んでおられる姿を見て、とても雰囲気の良い中、メリハリをつけて業務されているなど感じたのを覚えています。スポーツカーなどのカッコいい車がみたいという気持ちもありますが、職場の雰囲気というのも志望理由に挙げるができると思います。

Q. 職場の雰囲気は？

非常に雰囲気の良い職場だと感じます。皆さん困っていること、悩んでいること、自分が対応できないことも一緒に考えてくださいます。プライベートにおいてもアドバイスをたくさんいただき活用させていただいています。

Q. 採用前後での印象はどう変わった？

採用前は職員の皆さんが仕事をテキパキされており、申請者の方々への対応が早いと感じました。自分も同じように対応ができるか心配でしたし、すごく不安な要素が多かったのを覚えています。採用後では上司や非常勤職員の方々複数人で仕事ができるので、わからないことや困っていることも教えてください。現在では、申請者の方でわからない方や困っている方には、自分から話しかけ対応をできるようになりました。毎日何かしら覚えることがあり大変ですが、職場の雰囲気が良いからこそ仕事がやりやすいように感じます。

Q. 仕事（職場）にはどのようにして慣れた？

通勤時に見かける車と車検を受けに来られた車と比較をして、メーカーや車の構造を覚えています。また、採用されてすぐの研修で車や法律の知識を身につけました。そして同期の知り合いができ、気軽に話をできるのでわからないことや疑問を聞いたり調べたりして仕事に励んでおります。

Q. 1日の仕事の流れ

8:30 出勤

支局開庁、雑務

8:30 メール確認

ニュースや緊急案件の確認

9:00 午前の業務

電話対応と窓口対応そして運行管理者と整備管理者申請書の審査
資格者証などの申請書の取り扱いを慎重に行っています。

12:00 昼休み

昼食は、問い合わせの電話が鳴ることもありますので自席にてとります。

職員の皆さんからプライベートな出来事やニュースの話をしていただき知識をつけられるのは嬉しいです。

13:00 午後の業務

午前中と同じく申請処理を行いながら、処理の完了した申請書の整理をします。
3時以降窓口対応の非常勤職員の人数が少なくなるため窓口業務を行います。
その他、電話対応や各種雑務を行います。

17:15 退庁

翌日の業務の確認を行い、上司へ業務の報告があれば報告をして業務が残っていなければ退庁します。



Q. 就職活動中の皆さんへのメッセージ

公務員の職を目指すにあたり、公務員は少し堅苦しいイメージをされる方が多いのではないのでしょうか、どこが自分に合っているのか分からず困っている人もいるのではないのでしょうか。仕事の内容を調べて職業を探すその中で、インターネットやパンフレットなどの情報だけではなく、実際の職場を体験すること、職務中や仕事の雰囲気を見ることがすごく重要な鍵になると思います。私自身も実際に職場体験をするまで、こんなにも笑顔の絶えないメリハリのある職場だとは知りませんでした。そして今、のびのびと仕事ができています。ぜひ、少しでも気になった官

庁があれば積極的に説明会等に足を運んでみてください。その中で運輸支局を知っていただくと幸いです。周りに流されず楽しく働ける場所を見つけてください。